

I 概要

◆館の概要  
 館の名称：益田市人権センター「あすなる館」  
 館の構造：鉄骨造平屋建、瓦葺  
 敷地面積：4,527.07㎡  
 建物面積：850.13㎡  
 施設：多目的ホール、研修室、娯楽教養室(和室)、生活改善室(給湯設備)、相談室兼図書室  
 ロビー(啓発物展示場)、事務室  
 職員体制：館長1名、主査1名、副主任主事1名、指導職員兼人権啓発推進員1名(嘱託)、指導職員2名(嘱託)、生活相談員兼消費生活相談員1名(嘱託)

II 実施事業

1 人権・同和対策(同和教育)の推進

<人権センター主催の相談>

実績	備考
①巡回相談 対象：同和地区住民 内容：毎月1回、相談員が定期的に訪問	・相談集計
②生活総合相談 市民の人権に関すること(同和問題、女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人など)、生活の困りごとや悩みごとなどの生活全般に関わる相談を受けた。ケースにより専門機関や適切な関係機関を紹介した。	・生活総合相談受理件数

<他機関との連携による相談事業の実施>

実績	備考
①弁護士による無料法律相談 実施：益田ひまわり基金法律事務所、石西ひまわり基金法律事務所 開催：毎月第1金曜日、第3土曜日	・定例相談会相談者集計
②石見法律相談センター無料法律相談 実施：石見法律相談センター 開催：毎月第3、4金曜日	
③司法書士・行政書士無料法律相談 実施：島根県司法書士会 開催：毎月第3木曜日	
④心配ごと相談 実施：行政相談委員、人権擁護委員 開催：毎月15日	
⑤行政相談 実施：行政相談委員 開催：毎月2回	
⑥在住外国人相談 実施：島根県行政書士会 開催：相談者の必要に応じて開催	

<相談体制の充実>

実績	備考
①行政機関等相談担当者ネットワーク会議 管内13機関の相談機関担当者によるネットワーク会議を開催。研修を実施するなど相談担当者の資質向上と連携の強化を図った。 開催：6回(4月、8月、10月 12月、2月(2回))	・平成30年度行政機関等相談担当者ネットワーク会議実績

<同和問題対策事業>

実績	備考
<p>①子ども会事業 人権学習や児童・生徒の学力向上、進路保障などを目的とした子ども会事業を「益田子ども会」へ委託し実施。「益田子ども会」では、児童生徒支援加配推進者と連携を図り、学習支援や体験活動などを実施した。</p> <p>②上黒谷集会所事業 対象：地区住民及び周辺住民 内容：地区住民の社会的・文化的生活の向上を図るとともに地域住民も含んだ住民交流の場として開催。教養教室(生花・楽学(手芸等の手先をつかう作業))を10回実施。</p>	<p>・平成30年度上黒谷教育集会所文化講座(教室)開催実績</p>

<在住外国人等支援事業>

実績	備考
<p>①日本語教室 対象：在住外国人、日本語習得希望者 内容：益田日本語ボランティアグループ「ともがき」による日本語の日常的な会話や初歩的な読み書きのための教室を開催。 開催：毎週日曜日(42日開催)</p> <p>②外国人サポーターの配置 1名</p>	<p>・日本語学級実績表 H30年度</p>

<啓発事業>

実績	備考
<p>①「人権・同和教育(問題)講演会」の開催 対象： 一般市民 手話通訳や要約筆記の設置に努めるほか、ホームページやお知らせ放送も活用し開催案内を行った。 行政職員 市職員は年間2回の講演会の受講を義務付け、県職員へ情報提供を行い参加促進を行った。 学校教職員 学校の夏休み期間中に研修会を実施。教育委員会を通じて全ての教職員がいずれかの研修会に1回以上受講するよう参加を依頼した。 企業(事業所)従業員 「石西地域人権を考える企業等連絡協議会」(略「人企連」)と連携し、加入企業の事業主及び従業員を対象に研修会を実施。また、益田公共職業安定所と3者で連携し、公正な採用選考に係る研修会を実施した。</p> <p>②「人権センターだより」の発行(2月発行) 目的：情報提供や意識啓発、人権活動団体の支援 発行：年間1回</p> <p>③啓発講座の実施 「出会い・ふれあい・語り合い」 開催：4回(2月2日、9日、16日、23日) 目的：市内及び近隣市町の活動実践者による身近な人権課題の発見と共有 内容：活動内容の報告や講演及び参加者との意見交換 講師：市内の外部講師 対象：市民</p> <p>④地区人権・同和教育推進協議会(略「地区同推協」)委託事業 i「地区同推協」委託 人権・同和教育の解決を目的とした事業を地区同推協に委託。 ii「地区同推協」研修 「地区同推協」委員を対象とした全員研修を益田・美都・匹見にて実施し、人権・同和教育への取組などについて基本的な事項を学ぶ機会を提供した。</p>	<p>・平成30年度人権・同和教育問題研修会 実績報告表</p> <p>・人権センターだより</p> <p>・平成30年度人権センターふれあい講座「出会い・ふれあい・語り合い」実績</p> <p>・平成30年度益田市人権・同和教育推進協議会委員・事務局員講座開催実績表</p>

<p>⑤ 人権啓発活動地方委託事業の実施  人権啓発活動地方委託要綱に基づき、島根県の人権啓発活動委託事業を受託し、啓発活動を目的とした事業を実施した。</p> <p>i 一般事業  「人権・同和問題(教育)講演会」の実施</p> <p>ii 人権の花運動  市内の希望小学校に対し、花の苗等を配布し「人権の花」として人権学習の機会を提供。  実施校:15校</p> <p>⑥ 啓発資料の活用</p> <p>i 資料の設置  人権センターなどに啓発資料を設置し、市民へ提供した。</p> <p>ii ロビーにおけるパネル展示  人権センターのロビーでパネル展示を実施し、来館者に啓発活動を行った。また、希望団体が人権啓発パネル等の展示ができるようスペースの貸出を行った。</p> <p>iii 図書・ビデオ等の貸出  様々な人権課題に関する図書や啓発ビデオ等の購入及び貸出を行い、益田市学校同和教育研究部会所蔵の書籍や教材等の貸出管理も併せて行った。所蔵図書等についてはホームページに掲載し周知した。</p>	<p>・平成30年度人権・同和問題研修会 実績報告表</p> <p>・H30人権の花運動 実施校一覧</p> <p>・人権センターロビーのパネル展示実績</p> <p>・図書・ビデオ貸出し集計</p>
--	--

<団体支援>

実績	備考
<p>①施設利用の促進  人権啓発活動を目的とする非営利団体等を中心に施設の貸出を行い、管理規程に定める対象団体に対しては利用料の免除などの優遇を図り側面的な支援を行った。</p>	<p>・人権センター施設利用状況</p>
<p>②石西地域人権を考える企業等連絡協議会(略:人企連)  人企連の顧問として、人企連主催の講演会においては企画運営への協力を行った。</p>	<p>・平成30年度人権・同和問題研修会 実績報告表</p>

<他機関との連携>

実績	備考
<p>人権・同和問題の解決をめざして、協議会等の他機関、他団体との連携を図った。</p> <p>①島根県隣保館連絡協議会(略「島隣協」)</p> <p>i 総会・理事会出席</p> <p>ii 研修会への参加(5回)</p> <p>②島根県同和教育推進協議会連合会(略「同推連」)</p> <p>i 総会・役員会出席</p> <p>ii 研究集会への参加  地区同推協委員12名も参加。</p> <p>③石西地域人権を考える企業等連絡協議会(略「人企連」)</p> <p>i 講演会の開催(3回)</p> <p>ii 街頭アピール活動  実施:12月5日  場所:市内スーパー 3カ所</p> <p>④石西地区人権・同和教育研究協議会(略「石西人同研」)  研究集会の開催  開催:8月19日  場所:人権センター、総合福祉センター</p>	<p>・他機関との連携の実績</p>

## 2 男女共同参画の推進

実績	備考
① 第3次男女共同参画計画の推進 ② 意識啓発事業の実施 i パネル展示 内容:「災害と女性」、「日本女性はどうか?」 期間:6月20日～7月4日 ii 男女共同参画通信「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」発行(12月、2月) ③ DV防止対策 「デートDV防止研修会」の実施 開催:平成31年1月11日 目的:デートDV防止教育のための指導者育成 対象:市内中学校の教職員	

## 3 消費者行政の推進

実績	備考
① 消費者相談 消費者からの苦情や相談に応じるとともに消費者センター石見地区相談室等と連携し、解決に向けた支援を行った。 ② 消費生活相談員等の養成 相談者に適切な助言ができるよう、島根県等が開催する研修会に参加し、資質の向上を図った。 ③ 啓発活動や研修会の開催 消費者被害防止のため、益田市消費者問題研究協議会と連携し、街頭での啓発活動やセミナーを開催し、消費者の資質向上と意識啓発を図った。 i 消費者被害防止啓発活動の啓発グッズ配布 実施:3月8日 内容:啓発グッズの配付 場所:市内スーパー 1カ所 ii 益田市消費者セミナーの開催 開催:2月7日 内容:悪質商法と戦うための基礎知識 対象:市民、消問研関係者	・消費生活相談受理件数